平成 25 年 1 月 28 日

各位

会社名　　株式会社ネプロジャパン
代表者名　　代表取締役社長　筒井　俊光
（JASDAQ・コード 9421）
問合せ先
役職・氏名　経営企画室長　野澤　創一
電話　　03-6803-3976

代表取締役の異動の開示に関する経過報告（２）

平成 24 年 12 月 28 日付にて開示しております「代表取締役の異動に関するお知らせ」のとおり、前代表取締役であった小澤正彦（以下、「前代取」といいます。）より、業務外の私的な活動に関連して、会社の体面や信用を傷つけるおそれがあるとの報告がされたことを受け、内部調査委員会を設置し、調査を実施しております。本日、中間報告を受け、下記調査結果の報告を受けましたので、お知らせいたします。

記

１．調査開始に関する経緯

平成 24 年 12 月 12 日に、外部の方から当社宛に電話があり、前代取に関して、コンプライアンスに関わる違反があるとして、当社に対して面談の要望がありました。そのため、当社は法律事務所に依頼し、同法律事務所が前記外部の方と面談を実施したところ、前代取に関して不適切な行為があるとの指摘がありました。

上記指摘事項の事実確認及び当社への影響を調査するため、当社は、同法律事務所に依頼し、前代取及びその周辺へのヒアリングを実施いたしました。

さらに、当社は、平成 24 年 12 月 28 日、内部調査委員会を設置し、引き続き、ヒアリング等調査を実施いたしました。

２．内部調査委員会の中間報告の概要

内部調査委員会の中間報告の概要は、以下のとおりです。

（１）会社設立資金の流用

前代取は平成 22 年 6 月頃より、当社投資先等の技術を活用した会社の設立を考え、その出資者の紹介を知人に求めたところ、ある出資者（以下、「出資者」といいます。）を紹介されました。前代取は、出資者から、当該会社設立資本金として、3 回に分けて合計 25 百万円を受領しましたが、その殆どについて、目的外の用途に流用した、とのことです。

その後、前代取は、返還を強く求められたことから、平成 25 年 3 月期において当社グループか

ら合計約 7 百万円を出金した、とのことです。

なお、上記の出金された約 7 百万円については、前代取より既に返済を受けております。

（2）M&A に関する指摘の件

平成 24 年 3 月頃、前代取は、前記知人を通じて M&A に関する業務を取り扱っている前記外部の方より買収先の紹介の依頼を受け、受諾しました。しかしながら、M&A 成立の見込みがないことが確実となった後も、可能性がある様に装い続けた、とのことです。

前記外部の方から、当社に対して、前代取及び前記知人に M&A の必要経費等として 50 万円と 70 万円を支払ったので返還するように前代取及び前記知人に伝えてほしいと、要請がありました。

M&A に関しては、当社は業務として M&A の仲介を行っておらず、社内にその体制もありません。前代取以外に本件を認知・関与していた役職員もおりません。

（3）反社会的勢力とのつながりの指摘の件

また、前記外部の方からは、当社の従業員に反社会的勢力とのつながりがある可能性があると伝えられました。しかし、指摘された従業員は業務委託先であり、内部調査委員会の調査によると、本日現在、当該業務委託先にそのような反社会的勢力とのつながりは確認されていない、とのことです。

3．今後の対応及び会社への影響

現在、内部調査委員会におきまして、その他に前代取に関連した不適切な取引がないかどうかを、調査範囲を広げ、継続して調査確認中です。調査結果につきましては、判明次第、開示いたします。

当社の業績への影響に関して、現時点においては、軽微と考えられますが、継続調査の中で、新たな影響が判明した場合には、速やかに開示いたします。

以上